

平成21年5月18日

各位

会社名 丸三証券株式会社
代表者名 代表取締役社長 長尾 榮次郎
(コード番号 8613 東証、大証一部)
問合せ先 執行役員財務部長 山崎 昇
T E L 03-3273-4976

(訂正・数値データ訂正あり)「平成21年3月期 第3四半期決算短信」の一部訂正について

平成21年1月30日に発表いたしました「平成21年3月期 第3四半期決算短信」の記載内容につきまして、一部誤りがございましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所は「平成21年3月期 第3四半期決算短信」の該当ページ数の後、**太字**にて下線を付して表示しております。

記

3ページ 2. 連結財政状態に関する定性的情報

【訂正前】

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前期末より171億9百万円増加しました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況は次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は**192億40百万円**となりました。収入の主な内訳は、信用取引資産の減少等によるものであり、支出の主な内訳は、コールローンによる貸付金の増加及び受入保証金の減少等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は△2億29百万円となりました。これは主に有形固定資産等の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は△16億58百万円となりました。これは主に自己株式の取得や配当金の支払いによるものです。

【訂正後】

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前期末より171億9百万円増加しました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況は次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は**191億13百万円**となりました。収入の主な内訳は、信用取引資産の減少等によるものであり、支出の主な内訳は、コールローンによる貸付金の増加及び受入保証金の減少等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は△2億29百万円となりました。これは主に有形固定資産等の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は△16億58百万円となりました。これは主に自己株式の取得や配当金の支払いによるものです。

8 ページ (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)	
当第3四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日	
至 平成20年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△861
減価償却費	607
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△37
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△101
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△532
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20
金融商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	△340
受取利息及び受取配当金	△968
支払利息	187
有形固定資産等の評価減、売却損益	15
有価証券の評価損、売却損益	145
顧客分別金信託の増減額 (△は増加)	1,777
貸付金の増減額 (△は増加)	△4,000
立替金及び預り金の増減額	187
トレーディング商品の増減額	△557
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	24,161
受入保証金の増減額 (△は減少)	△3,292
募集等払込金の増減額 (△は増加)	2,223
その他	405
小計	<u>18,999</u>
利息及び配当金の受取額	1,068
利息の支払額	△190
法人税等の支払額	△636
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>19,240</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	△29
有価証券の売却による収入	37
有形固定資産等の取得による支出	△237
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△229</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△1,024
自己株式の売却による収入	2
配当金の支払額	△636
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△1,658</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	<u>△242</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	17,109
現金及び現金同等物の期首残高	6,976
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,086

【訂正後】

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△861
減価償却費	607
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△37
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△101
賞与引当金の増減額(△は減少)	△532
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△20
金融商品取引責任準備金の増減額(△は減少)	△340
受取利息及び受取配当金	△968
支払利息	187
有形固定資産等の評価減、売却損益	15
有価証券の評価損、売却損益	145
顧客分別金信託の増減額(△は増加)	1,777
貸付金の増減額(△は増加)	△4,000
立替金及び預り金の増減額	187
トレーディング商品の増減額	△557
信用取引資産及び信用取引負債の増減額	24,161
受入保証金の増減額(△は減少)	△3,292
募集等払込金の増減額(△は増加)	2,223
その他	278
小計	<u>18,872</u>
利息及び配当金の受取額	1,068
利息の支払額	△190
法人税等の支払額	△636
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>19,113</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	
投資有価証券の取得による支出	△29
有価証券の売却による収入	37
有形固定資産等の取得による支出	△237
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△229</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△1,024
自己株式の売却による収入	2
配当金の支払額	△636
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△1,658</u>
現金及び現金同等物に係る換算差額	<u>△115</u>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	17,109
現金及び現金同等物の期首残高	6,976
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,086

以上